

平成 26 年 6 月 26 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

## ミャンマー大手民間銀行コーポラティブ銀行およびミャンマーマイクロファイナンス銀行との 業務協力に関する覚書締結について

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 <sup>ひらの のぶゆき</sup> 平野 信行）は、本日、ミャンマー連邦共和国（以下ミャンマー）の大手民間商業銀行であるコーポラティブ銀行（Co-operative Bank Ltd.、以下 CB Bank）および同じく民間商業銀行であるミャンマーマイクロファイナンス銀行（Myanmar Microfinance Bank Limited、以下 MMB）との間で、マイクロファイナンス<sup>(※)</sup>に関する技術協力、ファイナンス面での支援等、ミャンマーの同分野の発展に向けた協力促進に関する覚書を調印いたしました。

(※)開発途上国等における低所得層の個人や零細個人事業者向けに融資や貯蓄などのサービスを提供する小口金融サービスの総称。

CB Bank はミャンマーで民間銀行の設立が新たに認められた 1992 年に創設された大手民間商業銀行で、ミャンマー初の ATM 導入やクレジットカードによるキャッシングサービスを開始するなど先進的な取り組みを続けています。さらに、マイクロファイナンス事業者へのファイナンスを通じて、この分野の発展に向けた取り組みも強化しています。なお、三菱東京 UFJ 銀行は 2013 年 3 月に CB Bank と業務提携契約を締結し、ミャンマーに進出する外国企業の支援をともに行っております。

MMB はミャンマーの社会・教育・健康・経済状況の改善を目的として、マイクロファイナンス分野の発展のために 2013 年に新設された民間銀行で、現在ミャンマー国内に 5 支店を有し、主としてマイクロファイナンスに充当するための預金を取り扱い、マイクロファイナンス事業者へのファイナンスを通じて、この分野の発展に貢献しています。

三菱東京 UFJ 銀行は、1954 年にラングーン駐在員事務所（現ヤンゴン出張所）を開設して以来、日本政府のミャンマーへの円借款や無償援助をエージェント銀行として支えてまいりました。2011 年 3 月のミャンマー政府の民政移管による民主化の加速に加え、同国の広い国土、豊富な人口と労働力、恵まれた天然資源、今後期待される内需の拡大に対し、ミャンマーがアジアの新たな成長市場として、日系を含めた海外の企業から大いに注目を浴びています。今般の覚書締結を通じ、ミャンマーにおける金融インフラのさらなる発展に貢献してまいります。

以 上